

日本教材出版 英語教育 情報セミナー

第1部

◆英語を指導・学習する先生方に
重要な情報をお伝えいたします！

参加費
無料!!

定員
150名

- 2025年度 新課程大学入試と英検のリニューアルについて
- 考えられる高校入試への影響と学習塾における指導のあり方

(財)実用英語推進機構代表理事

講師：安河内哲也先生



第2部

《Active Study》を使った
音読学習の実践報告

ご利用塾様より
ご講演いただきます

ご案内

《Active Study》2025年度 改訂版のご紹介

2024【5/17】(金) 10時～12時(開場9:40)

会場：アルカディア市ヶ谷(市ヶ谷駅より徒歩約2分)

セミナーの参加お申し込みは、
こちらのGoogleフォームから →→

※定員制のため必ず事前にお申し込みください。



または、下記FAX申込書のどちらかでお願いいたします。

貴塾名	電話番号
	FAX番号
参加者お名前(複数名参加の場合は全員のお名前)	

FAX:04-7158-2321

新『Active Study』の学習効果＝語順

① 文章が英語の語順で読めるようになります

- ・英語の語順で読めるようになると、戻り読みがなくなるので速く読めます
- ・文章が速く読めるようになると、長文読解問題で高得点が取れるようになります

② 聞こえた順に英語が聞き取れるようになります

- ・英語が聞き取れるようになると、リスニング問題で高得点が取れるようになります

③ 並び替え問題はもちろん英作文もできるようになります

- ・ライティング問題で得点が取れるようになります

長文の「戻り読み」や、リスニングの「最後まで聞いてから理解しよう」はやめましょう

新『Active Study』の誌面

基本文法の整理

- ・受け身(受動態)の文は「be 動詞+過去分詞」の形で表し、「(主語が)~される」という意味
- ・「(主語が)~する」という文を能動態といい、目的語を伴う能動態の文は、受け身の文に書き

S(主語) V(述語動詞) O(目的語) C(補語)
[]:名詞の働きをするもの ():形容詞の働きをするもの ():副詞の働きをするもの □:修飾、説明される名詞



音声の後に続いて、意味を理解しながら音読しましょう。

- English is spoken (in this country).
S V
- This car was used (by Ken).
S V
- Is French spoken (in this country)?



文構造図解

S(主語) V(述語動詞) O(目的語) C(補語)
[]:名詞の働きをするもの ():形容詞の働きをするもの ():副詞の働きをするもの □:修飾、説明される名詞

(In Japan), six kinds of coins are used.

(Among them), the five-ten coin has a hole (in the middle).

The fifty-ten coin has a hole, (too).

STEP 4 Sight Translation ① 英語の語順通りに音読する!

スラッシュごとに、英語と日本語を交互に音読しましょう。(英→日)

In Japan, / six kinds of coins / are used. /
日本では / 6種類の硬貨が / 使われている /

Among them, / the five-ten coin / has a hole / in the middle. /
それらの中で / 5円硬貨には / 穴がある / 真ん中に /

The fifty-ten coin / has a hole, too. /
50円硬貨にも / 穴がある / また /

英語の学習を難しくしている原因の1つは、日本語と英語の語順の違いと言われます。たとえば、「私は・英語を・勉強します」と言いたいとき、I・English・study とは言わず、I study English とした方が正確に伝わります。

この英語の語順の決まりに慣れると、英作文や英語を話すときに、単語をどのように並べればよいかかわかるようになります。長文を読むときも左から右に、英語を英語の語順で理解できるようになります。戻り読みをしない分、速く読むことができるので、構造が複雑な文章や長い文章ほど効果的です。また、聞こえてくる英語を聞こえた順に理解するリスニングではこの力が不可欠ですので、音声を使って音読学習しながら身につけていきましょう。